

コウノトリ



毎週月曜日更新

# カタカタ通信

第208号

## 「ヘビのきんちゃん」

2025年12月22日

年の瀬になり、今年がヘビ年だったことを振り返る季節になりました。今年はヘビ年にあわせて、秋ごろまではアオダイショウの「きんちゃん」と、シマヘビの「アポロ」の2匹を展示していました。ですが、寒さが苦手なきんちゃんは、気温が下がってきた今の時期は、ぬくぬくのバックヤードで過ごしています。

実は、わたし自身ヘビがあまり得意ではありません。それでも、一年半担当してきた中で少しずつ2匹との距離が縮まり、今ではアポロもきんちゃんも怖がらずに触れられるようになりました。毎日の飼育作業を通して向き合う時間が増えたからかなと思っています。

ところで、みなさんはきんちゃんの名前の由来を知っていますか？ 実は「きんちゃん」という名前は、きんちゃんがまだ小さかったころ、よく巾着に入っていたことが由来です。そのころに使っていた巾着は、今では少し小さく感じるほどきんちゃんは立派に成長し、体長はおよそ180cmほどになりました。

そんなこともあって最近では、天空の里で新しく販売が始まったエコバッグに入っています。サイズもちょうどよく、きんちゃんにとつても落ち着ける場所のようです。

寒い間は展示で会うことはできませんが、暖かくなったらまた元気な姿を見てくれる日が来ると思います。その日までバックヤードでゆっくり冬越ししてもらいたいと思います。



袋が落ち着くきんちゃん



バックヤードで元気にしてます

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：ほっぴー